

社会福祉法人学校法人 天竜厚生会実践発表会

社会福祉法人 天竜厚生会

〒431-3492 静岡県浜松市天竜区渡ヶ島 217-3

助成事業の概要

【目的】

地域の広く一般の方を対象に社会福祉法人が実践している事業の発表を行うことで、福祉の理解を深め、高齢者、障がい児者、健常者等が住み慣れた地域で長く一緒に暮らせる地域づくりを推進することを目的に毎年、開催している。

【時期】

令和3年2月26日（金）より、「天竜厚生会ホームページ」、「YouTube」で公開を開始した。

【内容】

テーマ：新時代令和 × 「ワーク」と「ライフ」～女性活躍のその先へ～

女性活躍の先にある「男女（誰もが）仕事と家庭の両立」、「両立支援」における取り組みに関する動画を制作した。

【対談動画】

在任中に女性活躍政策を推進されてきた「元厚生労働省 人材開発統括官の定塚由美子氏」と当会理事長によるリモート対談の実施。

【実践発表動画】※ダイジェスト版を含む

福祉現場がキャリアの積み上げをはじめとして、生き生きとやりがいを持ち働くことが可能な業界であることを保育・介護・福祉職の職員の発表を通じて発信した。

事業の成果

今回のテーマを『新時代令和 × 「ワーク」と「ライフ」～女性活躍のその先へ～』と定め実施した

ところであるが、2018年「働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律」、2019年には「女性活躍推進法」の改正により、労働環境の整備が求められている。これには、我が国の人口減少をはじめとして現役世代の働き手の減少、更なる高齢化の進展など、女性活躍の必要性が更に高まっていることが挙げられる。

今回、在任中に女性活躍政策を推進されてきた定塚由美子氏（元 厚生労働省 人材開発統括官）にご出演いただき、女性活躍の更なる推進と展望について議論を交わした。女性活躍の推進には、「仕事と家庭の両立支援環境が不可欠」であり、また、国や地方自治体が制度を整えることをはじめとして、男性の働き方、多様な働き方の促進、職場の制度整備と何より使いやすい意識・風土の醸成が重要だと感じた。視聴者からは「女性が多く活躍している福祉現場はバイタリティー溢れる働きがいのある職場だと伝わった。」、「出演者お二人からの、キャリア形成までの経緯や、その時のお気持ち、お話のどれもが大変勉強になり、心に残り、私自身、勇気をいただくことができました。」などの感想が寄せられた。

今後、更なる女性活躍の推進をしていくうえで、新たな気づきを得ることができ、それを活かし福祉現場が“女性活躍、ひいては誰もが働きやすい職場”になるよう取り組みを進めていきたい。

成果の広報・公表

制作動画は主に「天竜厚生会ホームページ」、「YouTube」で公開し、広く一般の方へ視聴して

もらう機会を整えたとともに、告知手段として Web 広告を利用し静岡県内在住の 30 代以上の方のパソコン・スマートフォン等のデバイスへの表示する設定を施した。また、当会広報誌「機関誌あかまつ」へも掲載する予定であり、静岡県内外の 1127 団体の行政機関をはじめとして、学校関係、各種関係機関へ送付する手配も進めている。

■ 今後の展開

昨今の高齢化の進展をはじめとして人口減少、地域・家庭・職場という人々の生活領域における支え合いの基盤が弱まっている等の要因により地域のつながりが希薄化している時代であるとともに地域共生社会が提唱され、地域住民とともに地域を共に創っていくことが求められる。そうした社会情勢を踏まえ、社会福祉法人の取り組みを知ってもらうことが、地域福祉の風土を醸成していく一つ的手段と考え、今後も福祉実践のトピックに焦点を当てつつ、社会福祉法人の取り組みを広く一般の方に発信していきたい。